

令和5年度 事業計画および予算



“ふだんの 暮らしの しあわせ”を感じられるように

新型コロナウイルスの「5類」への引き下げや、マスク着用の考え方の見直しなど、あらためて社会全体が動き出しています。注意する必要が全くなくなったわけではありません。それでも、ゆるやかにそして確かに、私たちの日常に“ふだんの暮らしのしあわせ”が戻りつつあります。今、地域にあふれている喜びや笑顔を、みんなでつなげ、ひろげていきましょう。

【事業計画】

基本
理念

みんなが^{まち}つながる“お互いさま”の地域づくり

私たちの暮らしの基盤は「地域」にあります。互いに支えあいながら、自分らしく活躍できる地域づくりのためには、地域の絆、地域での人と人とのつながりや困ったときに助けあえる関係、支えあう仕組みづくりが重要です。「みんなが^{まち}つながる“お互いさま”の地域づくり」に取り組みしましょう。



基本目標
2

地域福祉を支える 「ひと」づくり

■福祉のこころを育む意識の醸成と啓発

- ・福祉体験講座（学校・地域）
- ・認知症サポーター養成講座

■地域活動を支える担い手の育成

- ・民生委員児童委員協議会との連携強化
- ★地域人材育成事業

■ボランティア活動の推進

- ★岡垣町ボランティアセンターの運営

重点事業

- 地域人材育成講座を「基礎講座」と「実践講座」に分けて実施
- 岡垣町ボランティアセンターの運営



基本目標
1

お互いに支えあう 「つながり」づくり

■お互いさま命のネットワークの強化

- ★お互いさま命のネットワーク活動の推進・支援

■ふれあい交流活動の充実

- ・ふれあいサロン活動の推進・支援
- ・ふれあい交流事業の充実

■地域の多様な支えあいの促進

- ★生活支援体制整備事業
- ・地域介護予防活動支援事業
- ・社会福祉法人連携協議会の運営

重点事業

- 地域の見守り体制の再構築
- 地域課題に即した身近な地域での助けあいの仕組みづくり



に加えて

～ 行政・関係機関・団体との連携強化 ～

★は重点事業